

事業番号	07 03 04	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	北陸からの観光誘客促進事業			担当課	部局	観光部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	観光企画課・観光振興課	
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興		E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp	
		2 国内外からの誘客・交流の促進		実施期間	H24 ~	

1 事業の概要

目指す姿	北陸新幹線の金沢延伸により、延伸後の利用者数が1.7倍となることが予想されるほか、北陸地域が観光面でも有望なマーケットとなることから、北陸地域及び大都市圏において認知度向上、誘客促進を図る。				
現状	<input type="checkbox"/> H23実施の観光動向意向調査によると ・北陸の人が新幹線延伸後に行きたいところは、まずは東京であり二番手として長野が挙げられている。 ・北陸在住者の長野県観光に対するイメージは限定的であり、もっと知ってもらうことが必要。 ・三大都市圏については、北陸新幹線延伸後の長野県への訪問意向が増加するため、市場拡大のチャンスとなる。				
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		<input checked="" type="checkbox"/> 【左記の説明、根拠法令等】 県内市町村及び関係団体並びに隣県との連携・調整により誘客を図るためには県の関与が必要である。		
事業内容	① 成果目標(H24)				
	北陸での信州・長野県の認知度及び旅行意向率の向上を図る。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績		H25
			(当初)	(決算)	(当初)
観光PRの実施	負担金	・北陸最大の旅フェスタへの出展		1,239	
旅行商品造成商談会の開催	負担金	・石川県(金沢市)、富山県(富山市)において旅行商品造成商談会の開催(H24.4.11~12)		1,024	
広域周遊検討会議の開催	直接	長野、北信、松本地方事務所において広域周遊プランを作成		700	
大都市圏でのPR	負直	-		339	
				5,185	
		合計		2,963	
				2,602	
				7,448	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算			2,963	7,448
	補正予算等			-316	
	合計(A)	0	0	2,647	7,448
	国庫支出金				
	県債				
	その他(繰入金)				5,185
	一般財源	0	0	2,647	2,263
	決算額(B)			2,602	
概算職員数(人)			0.50	0.50	
概算人件費	0	0	4,129	4,129	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	6,731	11,577	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
北陸からの長野県への旅行意向率	53.00%	前年を上回る	56.90%	達成	60%

目標に対する成果の状況	北陸地域において初の商談会の開催、観光PRイベントへの出展により、北陸地域において「信州」をPRを行った結果、長野県への旅行意向率がアップした。また広域周遊会議では、地域資源の掘り起こし、ブラッシュアップを行い、各地方事務所において広域周遊プランづくりを行った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 北陸地域でイベント出展、商談会を引き続き行い「信州・長野県」の認知度向上を図るほか、大都市圏においても飯山新駅の認知度向上、既存4駅の魅力の発信及び隣県との共同PRを行う。
---------------------	---